

しまねで先生になる
未来を描こう



令和7年度
採用

島根県 公立学校 教員募集



島根県教育委員会

しまねの先生ナビ 検索 CHECK▶▶
<https://www.shimane-kyoinsaiyo.com/>





特別選考試験

下記のいずれかの要件を満たす方

- 要件**
- ① 島根県外の国公立学校に正規採用の教員として3年以上勤務していること(現職)
 - ② 過去10年以内に島根県内外の国公立学校で正規採用の教員として3年以上の勤務経験があること(過去正規職員)

内容 面接試験(40分程度×2回)

会場 松江

出願受付: 令和6年3月上旬~4月中旬

日程 試験日: 令和6年5月4日(土・祝)

合格発表: 令和6年5月17日(金)

※試験区分や募集校種など試験の詳細は、R7年度試験のアウトラインまたは3月1日(金)に発表する実施要項をご確認ください。

一般選考試験

1次試験

試験内容 教職教養試験(20分)、専門教養試験(60分)、論述試験(40分)

出願受付: 令和6年4月中旬~5月下旬

試験日程 試験日: 令和6年7月6日(土)

合格発表: 令和6年7月24日(水)

会場 松江・大阪・東京・福岡

2次試験

試験内容 面接試験(30分程度×2回)、実技試験(一部の教科)

試験日: 令和6年8月17日(土)~8月28日(水)

試験日程 追試験: 令和6年9月8日(日)

合格発表: 令和6年9月27日(金)

会場 松江・大阪・東京 ※実技試験は、松江のみ
※県外会場(大阪・東京)は小学校受験者のみ

試験の特徴

- **1次試験の免除及び加点の特例**
教員の勤務経験(講師含む)や前年度の試験結果等により免除や加点の特例があります。
- **併願制度**
第2志望の校種・教科の教員免許状がある場合、併願ができます。
- **社会人を対象とした選考**
中学校の対象教科(英語、美術、技術、家庭)の実務経験(3年以上)があれば教員免許がなくても受験できます。
※高等学校の一部の教科でも実施
※試験区分や募集校種など試験の詳細は、R7年度試験のアウトラインまたは4月5日(金)に発表する実施要項をご確認ください。



令和4～6年度島根県公立学校教員採用候補者選考試験の結果

校種・教科等	令和4年度 (令和3年度実施)			令和5年度 (令和4年度実施)			令和6年度 (令和5年度実施)			
	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)	受験者 (A)	名簿登載者数 (B)	倍率 (A)÷(B)	
小学校	269	156	1.7	234	150	1.6	282	179	1.6	
	—	—	—	6	2	3.0	8	3	2.7	
	269	156	1.7	240	152	1.6	290	182	1.6	
中学校	国語	25	10	2.5	20	12	1.7	37	17	2.2
	社会	40	13	3.1	33	15	2.2	50	19	2.6
	数学	36	13	2.8	42	11	3.8	56	23	2.4
	理科	31	11	2.8	24	14	1.7	18	8	2.3
	英語	20	11	1.8	25	12	2.1	25	9	2.8
	音楽	13	4	3.3	18	6	3.0	11	5	2.2
	美術	6	3	2.0	5	4	1.3	3	2	1.5
	保健体育	55	8	6.9	58	7	8.3	47	11	4.3
	家庭	1	1	1.0	4	4	1.0	6	4	1.5
	技術	4	2	2.0	1	0	—	1	0	—
	特別支援教育担当	9	2	4.5	9	2	4.5	5	2	2.5
	計	240	78	3.1	239	87	2.7	259	100	2.6
高等学校	国語	17	4	4.3	19	5	3.8	27	4	6.8
	地理歴史及び公民	40	3	13.3	30	3	10.0	41	3	13.7
	数学	47	2	23.5	50	2	25.0	45	3	15.0
	物理	10	1	10.0	11	2	5.5	8	1	8.0
	化学	10	1	10.0	11	1	11.0	13	1	13.0
	生物	9	1	9.0	9	1	9.0	5	1	5.0
	英語	26	4	6.5	24	2	12.0	24	2	12.0
	音楽	5	1	5.0	6	1	6.0	7	1	7.0
	美術	9	1	9.0	7	1	7.0	4	1	4.0
	書道	—	—	—	—	—	—	3	1	3.0
	保健体育	48	2	24.0	49	2	24.5	57	4	14.3
	特別体育専任	—	—	—	—	—	—	3	1	3.0
	家庭	2	2	1.0	9	1	9.0	4	1	4.0
	情報	2	1	2.0	5	2	2.5	9	2	4.5
	園芸	6	1	6.0	7	1	7.0	—	—	—
	土木	—	—	—	1	0	—	7	1	7.0
	畜産	4	1	4.0	—	—	—	2	1	2.0
	食品	—	—	—	—	—	—	2	1	2.0
	電気	3	1	3.0	4	1	4.0	5	1	5.0
	機械	5	2	2.5	3	1	3.0	3	1	3.0
	建築	2	1	2.0	2	2	1.0	1	0	—
	商業	14	1	14.0	9	1	9.0	12	2	6.0
	漁業	1	1	1.0	0	0	—	2	1	2.0
	機関	—	—	—	—	—	—	1	1	1.0
	製造	—	—	—	—	—	—	4	1	4.0
	栽培	1	1	1.0	1	1	1.0	4	1	4.0
計	261	32	8.2	257	30	8.6	293	37	7.9	
特別支援学校	43	21	2.0	46	21	2.2	42	22	1.9	
養護教諭	77	14	5.5	89	10	8.9	98	10	9.8	
栄養教諭	16	1	16.0	20	1	20.0	20	1	20.2	
合計	906	302	3.0	891	301	3.0	1002	352	2.8	
特別選考試験	小学校教諭	—	—	—	17	12	—	14	9	—
	中学校教諭	—	—	—	6	5	—	8	4	—
	高等学校教諭	—	—	—	1	0	—	1	1	—
	特別支援学校教諭	—	—	—	3	2	—	3	3	—
	養護教諭	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	27	19	—	26	17	—	



益田市立安田小学校
教諭 岩崎 希先生

子どもたちと共に

授業では、課題解決を通して、子どもたちと共に学ぶことの楽しさを味わっています。また、休み時間には、子どもたちと一緒に遊ぶようにしています。子どもたちの笑ったり、悔しがったりする素直な姿を見ることができて、日々とても充実しています。

ふるさとの温かさ

私自身、学生の頃から、学校の先生や地域の方など様々な人と出会い、支えていただいたおかげで、ふるさとの温かさを感じていました。大学進学で県外に出たことで、地元の人々の温かさをより感じるようになり、ふるさと鳥根で教員になりたいと心に決めました。

充実した日々

「先生! あかね!」と慕ってくる、元気で素直な子どもたちと充実した日々を過ごし、あっという間に今年度が終わろうとしています。戸惑うことや不安なこともありますが、周りの先生方が相談にのってくださるので、とても心強いです。これからも学ぶ姿勢を大切に日々頑張っていきたいと思います。



私の合格体験記

常勤講師として2年間勤務したのち正規採用となりました。採用試験に向けて、平日は放課後に勤務校の校長先生や教頭先生をはじめ、先輩の先生方に面接や模擬授業を見ていただきました。面接練習では質問に対する答え方や姿勢を、模擬授業の練習では子どもへの発問や板書の仕方などを細かく丁寧に教えていただき、とても勉強になりました。休日は採用試験対策のテキストや過去問題集を使うなど、筆記試験の勉強を中心に行いました。

私の合格体験記

私は大学生の頃、課題やレポートをいつも後回しにしてしまう癖があったので、採用試験に向けた学習スケジュールを丁寧に立てました。鳥根県の教員採用試験の出題傾向や自分の苦手分野に合わせて毎日「To Doリスト(やることリスト)」をつくって勉強しました。また、大事なことをノートにまとめる勉強法が好きだったので、教職教養の過去問題や学習指導要領をノートにまとめました。その知識が教壇に立った今でもとても役に立っています。また、「しまね教育魅力化ビジョン」をはじめとする資料を読み、大事な部分にマーカーを入れました。

これらの資料が論述試験や面接試験に活かされました。第2次試験に向けては、模擬授業や面接の練習を友人と繰り返し行ない、本番での緊張を和らげられるようにしました。



教員になってよかった

4月に採用されてから何もかも初めてで、生徒への接し方や授業の進め方、印刷の仕方さえ分からず、思うようにいかないことが多くありました。その度に、優しい先輩の先生方に助けていただき、自身の成長につながりました。また、授業や休み時間等に子どもたちの笑顔や成長を間近で見ることができ、教員になって本当によかったと感じています。

子どもたちの成長を願って

鳥根で教員をやりたいと思った理由として、自分が生まれ育った地域であるということが大きいです。「豊かな自然」と「温厚で親切な人」が多い鳥根で、のびのびと学習したり遊んだりしたことが今の自分につながっていると思います。子どもたちにも同じような経験を通して成長してほしいと思い、鳥根の教員をめざしました。



松江市立湖東中学校
教諭 馬庭 聡汰先生



リフレッシュも大切

休みの日はとにかく美味しいものを食べます。特にラーメンが好きで、県外まで運転して探しに行くこともあります。松江でもまだ知らないところが多いのでご飯屋さんを発掘するのが毎週の楽しみです。また、サウナも好きで、日頃の溜まった疲れをリフレッシュしています。

チーム学校

初めてのろう学校勤務で、日々戸惑うことも多くありますが、生徒の笑顔や優しい先輩の先生方に支えられながら、一年が過ぎようとしています。赴任当初は手話が上手くできず、生徒とのコミュニケーションが取れなかったことも多かったのですが、その度に周りの先生方が温かく声をかけてくださり、生徒と向き合うことができました。

生徒に寄り添いながら

教員として、生徒がどのようなことに困難さや悩みを抱えているのか、生徒の目線に立って考えることが大切だと思っています。生徒の様々な様子から、困難さや悩みを解決するために、先輩の先生方と適切な支援について考え、生徒に寄り添いながら実践することにやりがいを感じています。

鳥根県立松江ろう学校
教諭 上田 寛也先生

理想の教員をめざして

私は県外の大学を卒業後、鳥根県の講師として2年間勤務したのち正規採用されました。鳥根県の教員として働いている先生方はとても優しく、尊敬できる方ばかりです。私も先輩方のように周囲から頼りにされる存在になれるよう、温かさにあふれる鳥根県の教員としてこれからも生徒と共に成長していきたいです。



私の合格体験記

私が仕事と勉強の両立ができたのは、同僚の先生方の支えがあったからです。「仕事のことは大丈夫だから、先生は勉強がんばって!!」と言ってくれたことから、仕事にも勉強にも一生懸命に取り組むことができました。同僚の先生方とは、学校のことだけでなく、世間話なども含め積極的にコミュニケーションをとり、絆を深めることが大切だと思います。講師勤務時にお世話になった先生方を含め、成長した姿を見てもらうことが今の私の目標です。



島根県立松江北高等学校
教諭 大屋 志乃 先生

まずは自分が楽しむこと

英語教員として一番大切にしているのは、まずは自分自身が授業を楽しみ、目の前にいる生徒たちに英語を学ぶ楽しさが伝わるようにすることです。自分自身が率先して英語を話している姿を見せられるよう努めることで、授業を通して生徒が表現活動に前向きに取り組むとともに、伝える喜びを体験してほしいと思っています。

前向きに、ひたむきに

3年間の講師経験を経て正式採用となりましたが、この1年間も新しく経験することばかりの目まぐるしい毎日でした。うまくいくことばかりではなく、悩むことも多々ありますが、何事にも真直ぐ、一生懸命に取り組む生徒の姿に活力をもらい、日々を乗り越えることができている。この先も前向きに、ひたむきに頑張っていきたいと思っています。

ふるさとへの貢献

自分が生まれ育った島根で、素直で一生懸命な生徒たちとともに日々成長していけることが大きなやりがいです。また、県外の大学を卒業し、島根に帰ってきて、自分がこれまでお世話になった先生方とまた関わることができることもとても嬉しく思っています。



私の合格体験記

常勤講師として勤務しながら採用試験に向けて準備をすることはとても大変でしたが、日々学校で生徒と関わるなかで自分の授業や生徒指導の仕方を改善していくこと、そして周りの先生方の姿をよく見て、アドバイスをいただいたりすることが何よりの勉強になると思って業務にあたっていました。自分の仕事をするだけで精一杯ということも多かったのですが、担当学年に限らず、他学年の取組にも積極的に関わる機会をもつことで新たにわかることも多くありました。こうした講師での経験は、採用試験の面接等にも活かされたように思います。



私の合格体験記

私は数年間の養護助教諭(講師)を経て正式採用となりました。仕事と勉強の両立は大変でしたが、日々の実践を通して力をつけていくことを心がけていました。養護助教諭の採用試験では、個人面接の中でロールプレイングがあるので、保健室に来室した子どもたちの対応においても、試験のことを常に意識しながら取り組みました。また、私は論文が苦手だったので、過去問題に取り組んで同僚の先生方に添削してもらいました。論文を書いていると自分の考えが整理でき、自分のスタイルで文章が書けるようになりました。また、恩師や講師時代にお世話になった先生、同じ養護助教諭の先生方に面接指導をしていただいたり、ロールプレイングの対応方法について多くの方に指導していただきました。こうした先輩の先生方のおかげで、採用試験に合格することができました。



今につながる

島根の教員になってよかったと思うことは、私が生徒のときお世話になったかつての恩師といろいろな場面で再会したり、同僚として一緒に働いたりするご縁に出会えたことです。当時お世話になった先生方から話を聞くと、指導いただいた1つ1つのことに意味があり、すべてが今の自分の力になっていることを実感しています。これまで教わったことを大切に、これからもふるさと島根に貢献していきたいと思っています。

子どもたちが安心してできるように

子どもたちにとって心が休まる、ホッと一息つけるような環境づくりに心がけています。そのために、この先生なら安心して話ができるとしてもらえよう、忙しい時であっても、子どもたちに寄り添う姿勢を大切にしています。



浜田市立金城中学校
養護教諭 多々納 千里 先生

プライベートも楽しむ

仕事もプライベートも楽しめるように、仕事の休憩時間に次の休日の計画を立てています。また、仕事のオンオフの切り替えを大事にしています。時には、仕事を早く切り上げて自分の時間を作ることも大切だと思うので、仕事が早く片付いたときには定時に帰り、自分の時間を楽しんでいます。

食育をとおして

栄養教諭として、幼児・児童・生徒へ食の大切さや楽しさを伝えるための試行錯誤の1年でした。なかなか自分の思い通りにいかないこともあり、戸惑うこともありましたが、幼児・児童・生徒の成長を身近に感じるのがとても嬉しく、充実した1年でした。

ふるさとの良さを伝える

島根には豊かな自然や歴史ある文化、そこから生まれたおいしい食材や料理があります。その中で私自身が体験し、学んできたことがたくさんあります。一人でも多くの子供たちに、食を通してふるさとの良さを伝え、ふるさとを大切にすることを育んでいきたいと思います。島根の教員をめざしました。

私の合格体験記

学校栄養職員(講師)としての勤務経験がありましたので、日常の給食管理や食に関する指導が第2次試験の対策にもつながりました。また、身近な先輩の先生方に相談したり、面接や場面指導等についてアドバイスをいただいたりしました。家では主に休日に勉強時間を確保し、過去問題を解いたり、面接や場面指導用に自分の考えをまとめたノートを作成したりしました。ちょっとした「スキマ時間」には、一人で面接の練習をするなど、工夫して時間を見つけてながら勉強に取り組みました。

家族時間を大切に

仕事のオンとオフのメリハリをつけ、休日は家族との時間を大切にしています。2歳になる子どもと休日は公園で遊んだり料理をしたりして過ごすことが多いです。私にとって、家族と一緒に過ごすことが仕事へのモチベーションにつながっています。



島根県立盲学校
栄養教諭 糸川 千晴 先生



しまね教育魅力化ビジョン

しまね教育
魅力化ビジョン



詳しくはこちら

ふるさと島根を学びの原点に
未来にはばたく 心豊かな人づくり

島根県の教員に求められる資質・能力

島根県公立学校
教育職員
人材育成基本方針



詳しくはこちら

1

豊かな人間性と
職務に対する使命感

- ①人間理解・人権意識
- ②職務に対する誇りと責任
- ③ふるさとを愛する心

2

子どもの発達の
支援に対する理解と対応

- ①生徒指導の推進
- ②特別支援教育の推進

3

職務にかかわる
専門的知識・技能及び態度

- ①教科等の指導に関する専門性
- ②ICTや情報の利活用
- ③社会の変化への対応

4

学校組織の一員として
考え行動する意欲・能力

- ①学校組織マネジメント
- ②他社との連携・協働

5

よりよい社会を
つくるための意欲・能力

- ①地域資源の活用と地域貢献
- ②合意形成に向けた議論の調整・促進

島根県の地域

島根県は、出雲地域・石見地域・隠岐地域の
3つの地域があります。

島根県の公立学校数

	出雲地区	石見地区	隠岐地区	総数
小学校	114	73	11	198
中学校	48	39	7	94
高等学校	20	13	3	36
特別支援学校	6	5	1	12

※小学校には義務教育学校(前期課程)を含む
 ※中学校には義務教育学校(後期課程)を含む
 ※高等学校には、松江市立皆美が丘女子高等学校を含む

令和5年5月1日現在



待遇・福利厚生

給与

小・中学校教諭
大学卒 232,572円 短大卒 209,029円
(教職調整額・教員特別手当を含む)

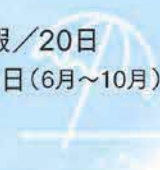
高等学校・特別支援学校教諭
大学卒 232,572円 短大卒 206,097円
(教職調整額・教員特別手当を含む)

※上記の金額は、大学や短大を卒業し、すぐ採用された場合の基準です。
なお、採用までに職歴のある方は、経験に応じて加算されます。



休暇制度

年次有給休暇/20日
夏季休暇/4日(6月~10月)



出産・子育てに関する制度

産前・産後休暇(女性のみ)
育児休業(子どもが3歳に達する日まで)



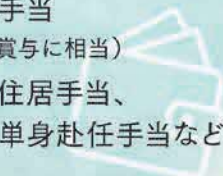
勤務時間

1日あたり7時間45分
(週あたり38時間45分)



主な手当

期末・勤勉手当
(民間企業の賞与に相当)
通勤手当、住居手当、
扶養手当、単身赴任手当など



休日

土曜日、日曜日、祝日、
年末年始(12月29日~1月3日)



しまねの暮らしをイメージしてみよう

さまざまなランキングからしまねの暮らしやすさが見えてきます。
しまねの暮らしやすい環境で教員生活を始めてみませんか？

👑 子育てのしやすさ

合計特殊出生率 全国**4**位
(厚生労働省2022 人口動態統計月報年計)

保育所数 全国**2**位
(0歳から55歳人口10万人当たり)
(総務省 統計でみる都道府県のすがた2023)

保育所待機児童数 **0**人
(厚生労働省 令和5年4月待機児童数調査)

👑 住みやすさ

住宅地価の安さ 全国**4**位
(国土交通省令和5年都道府県地価調査)

一般診療所数 全国**2**位
(人口10万人当たり)
(総務省 統計でみる都道府県のすがた2023)

犯罪の少なさ 全国**6**位
(総務省 統計でみる都道府県のすがた2023)

👑 暮らしやすさ

通勤時間 往復**62**分 【全国平均 18時間18分】
(総務省 令和3年社会生活基本調査)

帰宅時間 **18時7分** 【全国平均 18時34分】
(総務省 令和3年社会生活基本調査)

生活費の安さ (食費・家賃・
光熱水費等の必需品)
島根 **149**千円【東京199千円】
(国土交通省 企業等の東京一極集中に関する
懇談会資料 令和3年1月)



しまねの先生ナビ公開中!!

島根県教員採用情報提供サイト

しまねの先生ナビでは、
しまねで働く先生へのインタビューや
職種紹介などしまねの先生の
情報を発信しています。
採用試験情報も随時掲載しています。



校種・職種紹介

若手教職員へのインタビュー記事を掲載!



特集・インタビュー

民間企業からの転職者、Uターン者へのインタビュー記事、高校時代の恩師と教員になった教え子との座談会を掲載!



働き方について

働き方改革の取り組み状況を掲載!



しまねの先生仕事紹介[しまねチャイムス]

先生の仕事内容や1日のスケジュールを紹介!

WEBはこちらから

しまねの先生ナビ 検索

<https://www.shimane-kyoinsaiyo.com/>



しまねの先生ナビ公式LINE
アカウントでも情報発信中!!
登録はこちらから



お問い合わせ先

島根県教育庁
学校企画課
人材育成スタッフ

〒690-8502
島根県松江市殿町1番地
TEL.0852-60-0766/090-5700-7953